

基本構想

渋川市の将来像

本市のまちづくりの基本理念に基づき、目指すべき本市の将来像を定めます。

《将来像》

やすらぎとふれあいに満ちた
“ほっと” なまち

《基本理念》

やすらぎ

豊かな自然と歴史や文化のかおるまち

豊かな自然と歴史や文化資源を市民の財産として継承し、文化のかおるまちを目指します。

安全で安心して快適に暮らせるまち

市民の誰もが心身ともに健やかに住み続けられる、安全で安心なまちを目指します。

ふれあい

いきいきとした地域が連携するまち

温泉をはじめとした多くの地域資源や、地区の持つ特性が連携したまちを目指します。

市民とともにつくるふれあいのまち

まちづくりの主役である市民の参画と協働により、活気とふれあいのあるまちを目指します。

“ほっと”

魅力や活力のあるにぎわいのまち

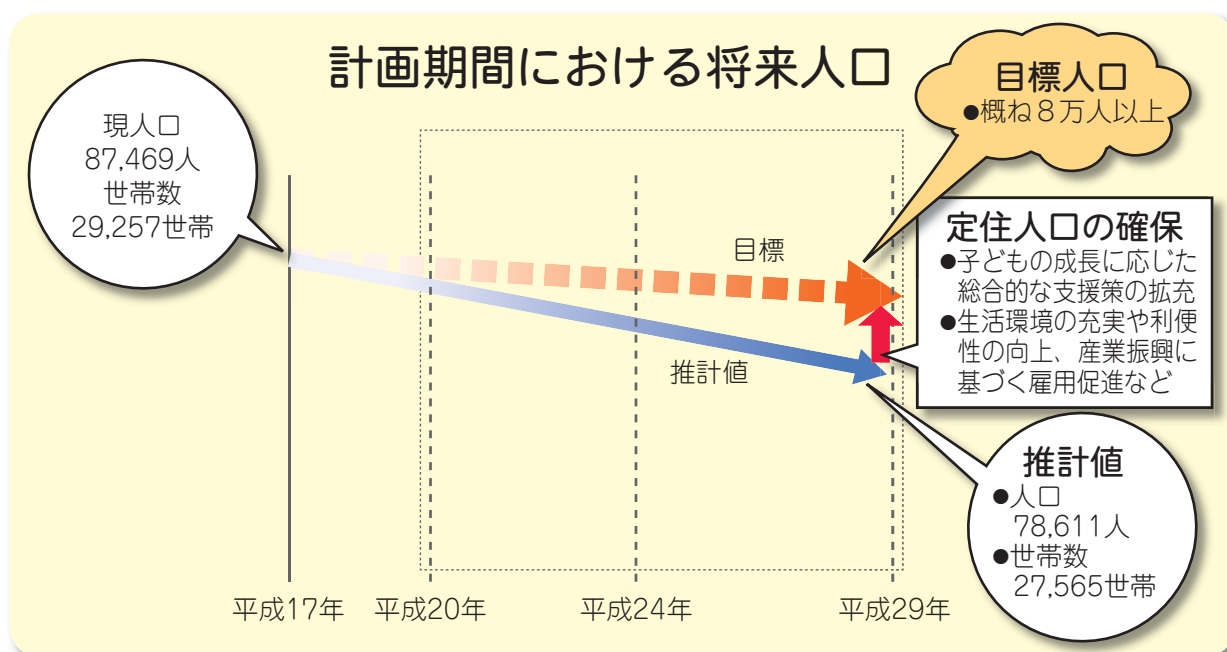
恵まれた交通利便性を活かし、交流とにぎわいあふれる魅力あるまちを目指します。

1 人口と世帯

わが国全体が人口減少社会、少子高齢化社会に移行しつつあるなかで、本市の人口と世帯数は大きく減少し、平成29年には、概ね人口は7万9千人、世帯数は2万8千世帯と推計されます。また、年齢別人口推計では、少子高齢化の一層の進行が見込まれます。

このため、子どもの成長に応じた総合的な支援策を拡充するとともに、生活環境の充実や生活利便性の向上、産業振興に基づく雇用促進などに積極的に取り組むことにより、本市に住みたい、住み続けたいと思う定住人口の確保を目指すものとし、平成29年の人口として概ね8万人以上を目標とします。

また、定住人口の確保とともに、活力あるまちづくりを進めるため、伊香保地区の観光振興を主軸に、本市の特性を最大限に活かした交流人口の拡大を目指します。



※現人口、世帯数は平成17年国勢調査数値です。

2 土地利用

本市の人口は今後減少に向かい、宅地の新たな需要は少ないと考えられるものの、一方で、空き地などの未利用地の増加などが懸念されます。

このため、散在的で非効率な土地の利用が進行しないよう、適正に誘導するとともに、豊かな自然の保全や良好な住環境の形成、産業発展、活力維持のため、長期的な視野に立ち、総合的で計画的な土地利用を図ります。

3 財 政

本市の財政規模について、地方財政制度の見直しや人口推計などを考慮すると、平成29年には約300億円と見込まれます。また、歳出では、行政改革による人件費の削減などを見込んでも、財政規模が縮小していく中で高齢化の進行に伴う扶助費などの費用の拡大により、財政の弾力性が低下していくと予想されます。

このため、一層の行政改革に取り組み、柔軟で効率的な行財政運営に努めます。

■財政見通し

※下表では現行制度を前提とし、地方交付税の縮減をはじめとした地方財政制度の見直しを考慮するとともに、人口減少や高齢化の進行などに関する将来推計値に基づき推計したものです。

【歳入】

(単位：百万円)

項 目	平成20年度	平成24年度	平成29年度
市税	12,003	12,003	12,003
交付金	1,491	1,436	1,436
地方交付税	7,362	6,852	6,792
国・県支出金	4,006	4,009	3,981
市債	2,500	2,500	2,500
その他	3,397	3,428	3,453
合 計	30,759	30,228	30,165

【歳出】

項 目	平成20年度	平成24年度	平成29年度
人件費	6,263	5,914	5,393
扶助費	4,228	4,256	4,290
補助費等	4,311	4,247	4,200
公債費	3,601	3,648	3,985
普通建設事業費	2,637	2,819	3,197
その他	9,719	9,344	9,100
合 計	30,759	30,228	30,165

※用語解説

- 市税……………●市民税、固定資産税など、市民や市内に事業所を持つ法人などから納めていただく税金
- 交付金……………●国や都道府県が徴収した税の全部または一部が地方公共団体に配分されるお金
- 地方交付税……………●国税のうち、全ての地方公共団体が一定水準のサービスを提供できるように交付されるお金
- 国・県支出金……………●市が行う特定の仕事に対して、国や県から交付されるお金
- 市債……………●市が、多額の費用がかかる事業を実施するため国や銀行などから借り入れる資金
- 人件費……………●市長、議員のほか市の一般職員に支給される給料や各種手当
- 扶助費……………●生活保護費や児童手当などの支給や、地方公共団体が単独で行う各種扶助のための経費
- 補助費等……………●各種団体に対する助成金や一部事務組合に対する負担金
- 公債費……………●市が借り入れた、元金・利子を償還する経費
- 普通建設事業費……………●道路、橋、学校、公園などの整備・建設や土地の取得に必要な経費

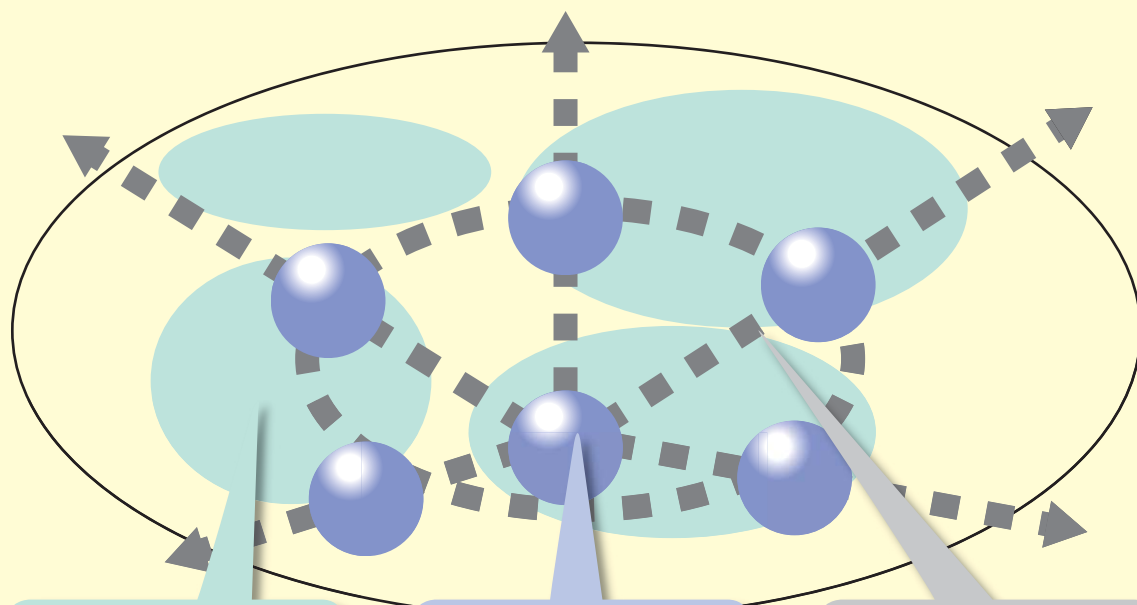
将来都市構造

将来像の実現に向けて、比較的広い範囲にわたり利用目的を同じくする区域を「ゾーン」、市民が集い交流する区域を「拠点」、拠点間の連携を図るための動線を「軸」として設定し、計画的な土地利用の推進と各地区の特性を活かし、連携と一体性の確立を図ります。

将来像の実現

やすらぎとふれあいに満ちた“ほっと”なまち

【将来都市構造】



ゾーン

自然の保全や土地の有効利用の計画的推進

拠点

各地区の特性や役割に応じたバランスのとれた都市機能配置

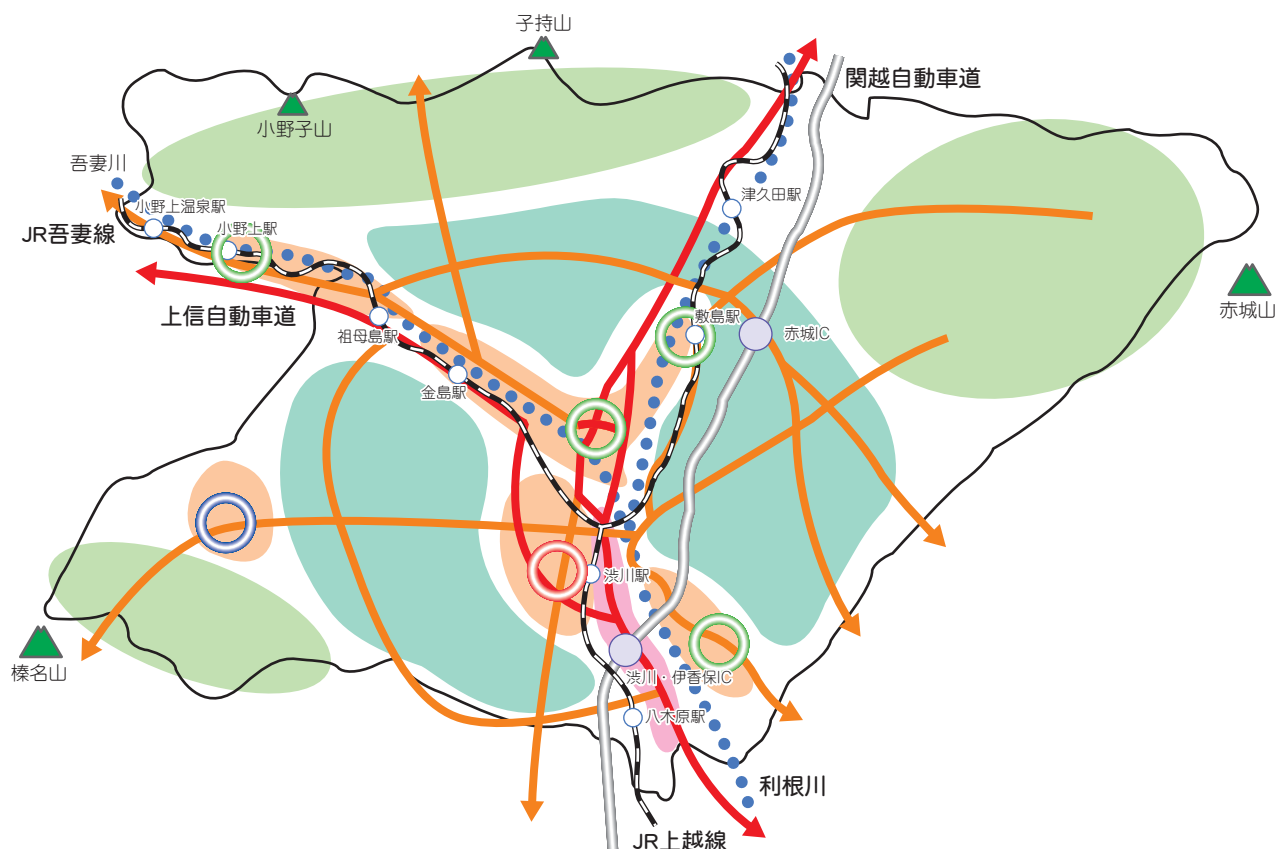
軸

拠点間のネットワーク形成や自然とふれあう場づくり

計画的な土地利用の推進

各地区の特性を活かした連携と一体性の確立

■将来都市構造図



自然保全ゾーン

緑地や森林の保全と良好な自然景観の維持を図るゾーン

自然共生ゾーン

周辺の自然環境との調和を図りつつ、農業の振興と農地の保全・整備を図るゾーン

市街地ゾーン

各地区の公共公益サービスが集積する生活の中心的な役割を担うゾーン

産業市街地ゾーン

交通利便性を活かし、環境との調和に配慮した産業が集積したゾーン

都市拠点

交通利便性や都市機能の集積を活かした、JR渋川駅周辺を中心とする拠点

地区拠点

公共公益機能やコミュニティが集積した、日常生活や様々な活動の中心となる都市拠点と連携した拠点

観光拠点

伊香保地区の温泉街を中心とした、観光やレクリエーション、保養、健康維持などの活動拠点

広域軸

国道や主要地方道などの本市の広域的な骨格となる軸

主要軸

各地区間の連携、防災機能の向上、産業活動や市民生活などを支える機能を持つ軸

水辺の軸

利根川、吾妻川の治水能力を高め、親水性の向上を図り、レクリエーション利用のための軸

施策の大綱

本市の将来像を実現するための施策を8つの分野に区分し、体系的、計画的に推進します。また、定住人口の確保や交流人口の拡大に関わる施策の緊密な連携による施策推進を図ります。

1 道路・公共交通などの都市基盤整備

～利便性の確保とネットワークを広げる～

高速道路などの恵まれた広域的な幹線道路網を活かし、これらと連携する補助幹線道路としての生活に身近な道路の整備を進めるとともに、鉄道、バス路線などの公共交通体系の確立により、快適な生活環境を確保し、にぎわいあふれるまちづくりを推進します。

良好な市街地を形成するため、都市基盤と宅地の一体的な整備や、密集した市街地の改善を進めます。

【施策】

- 連携を強化する道路・橋りょうの整備
- 生活に身近な道路の整備
- 公共交通体系の確立
- 良好な市街地の形成

2 自然環境の保全

～美しく豊かな環境と共生する～

豊かな恵みと、潤いや安らぎを与えてくれる貴重な自然を次世代に受け継いでいくため、自然環境の保全に努め、環境問題意識の啓発を推進するとともに、資源循環型社会の構築に向け、ごみの発生抑制と減量化を進めます。

山々と河川が織り成す風景や歴史的な資源を保全し、「ふるさと」を感じさせる景観の形成を図ります。

【施策】

- 環境対策の推進
- ごみの減量化・再利用
- 自然の保全と計画的な土地利用
- 河川の保全・活用
- 景観の形成・保全

3 生活環境の充実

～安全、安心、快適な暮らしを支える～

安定した水を供給するため、浄水施設などを充実するとともに、公共用水域の水質保全のため、汚水処理施設の整備を計画的に進めます。

地震、火災などの災害、交通事故や多様化する犯罪などに的確に対応できるよう、防災・防犯対策や交通安全対策、地域の安全性の確保を図ります。

安全で快適な生活を送ることができるよう、定住環境を充実し、市街地のバリアフリー化を進めるとともに、健康でうるおいのある生活環境の形成を図ります。

【施策】

- 安定した水の供給
- 定住環境の充実
- 汚水処理の充実
- 市街地のバリアフリー化促進
- 消防力の強化
- 防犯体制の整備・充実
- 防災機能の強化
- 消費者生活の充実
- 交通安全対策の推進
- 公園の整備

4 健康・福祉の充実

～誰もが健やかに温もりにあふれて暮らす～

健康で安心した生活を送ることができるよう、医療体制を充実するとともに、健康づくりへの支援や相談、指導体制を充実します。

安心して子どもを生み育てやすい環境を整えるため、市民ニーズに的確に対応した子育て支援施策を推進します。

高齢者や障害者（児）のための福祉サービスの充実を図り、積極的な社会参加や地域で支える取り組みを支援します。

介護保険、国民健康保険などの健全で円滑な運営に努めます。

【施策】

- 健康づくりの推進
- 高齢者福祉の充実
- 医療体制の充実
- 障害者（児）福祉の充実
- 地域福祉の充実
- 介護保険の充実
- 子育て環境の充実
- 国民健康保険の円滑な運営と国民年金制度の推進

5 教育・文化・スポーツの振興

～学びの場を整え地域の文化を育む～

子どもたちが、確かな学力や豊かな人間性、健やかな体力を身につけ、生きる力を育んでいくため、教育内容や施設を充実するとともに、青少年の健全育成を図ります。

市民が、生涯にわたり主体的に学習や趣味、スポーツ・レクリエーションに取り組み、生きがいのある充実した生活を送ることができるよう、生涯学習環境の充実とスポーツ・レクリエーションの振興を図ります。

地域の貴重な文化財の保護と活用を図るとともに、芸術や文化に触れる機会を大切に、歴史と文化のかおり高いまちづくりを推進します。

【施策】

- 幼児教育・学校教育の充実
- 幼児教育・学校教育施設の充実
- 青少年の健全育成
- 生涯学習の充実
- 地域文化の振興
- スポーツ・レクリエーションの振興

6 産業の振興・活性化

～地域資源の活用と多様な連携を生み出す～

農林業、商業、工業などの各産業の振興を図るとともに、地区ごとに特色を持った地場産業の連携により産業の活性化を図ります。さらに、関係機関との連携強化により市民の就業環境の改善と向上を目指します。

全国的な知名度を誇る伊香保温泉を観光の核とし、自然、歴史、文化などの豊富な地域資源の活用と発掘を行うとともに、既存の観光資源の特長をさらに活かし、観光ネットワークの創出を図ります。

【施策】

- 農林業の振興
- 工業の振興
- 商業の振興
- 観光資源の連携強化
- 新たな観光資源の開発
- 勤労者対策の充実

7 コミュニティ・市民参加の充実

～市民の参加や内外の交流の輪を広げる～

地域のコミュニティ活動など市民の自発的なまちづくり活動を支援するとともに、ボランティア団体などの専門性や専門知識を持ったまちづくりの担い手と連携しながら、市民と行政の役割分担に応じた市民参画による、協働体制づくりを進めます。また、市の政策や施策に、広く市民の意見を反映し行政運営を推進します。

市内外の交流を活発にしていくとともに、国際化の進展を踏まえた、多文化共生社会の実現に向けて、外国人との共存や交流機会を充実します。

市民がお互いの個性を尊重し、誰もが平等に暮らすことのできる明るい社会の実現に向けて、男女共同参画や人権意識などの啓発に努めます。

【施策】

- 市民と行政との協働体制の確立
- 交流連携の強化と国際交流の推進
- 男女共同参画の推進
- 人権意識の向上・平和な社会の推進

8 効率的な行財政運営

～協働と効率化を市民とともに進める～

高度情報技術の急速な進展を踏まえて、行政情報化による電子自治体の実現を目指すとともに、個人情報保護や情報公開を適正に実施し、公平で公正な、透明性の高い行政運営を推進します。

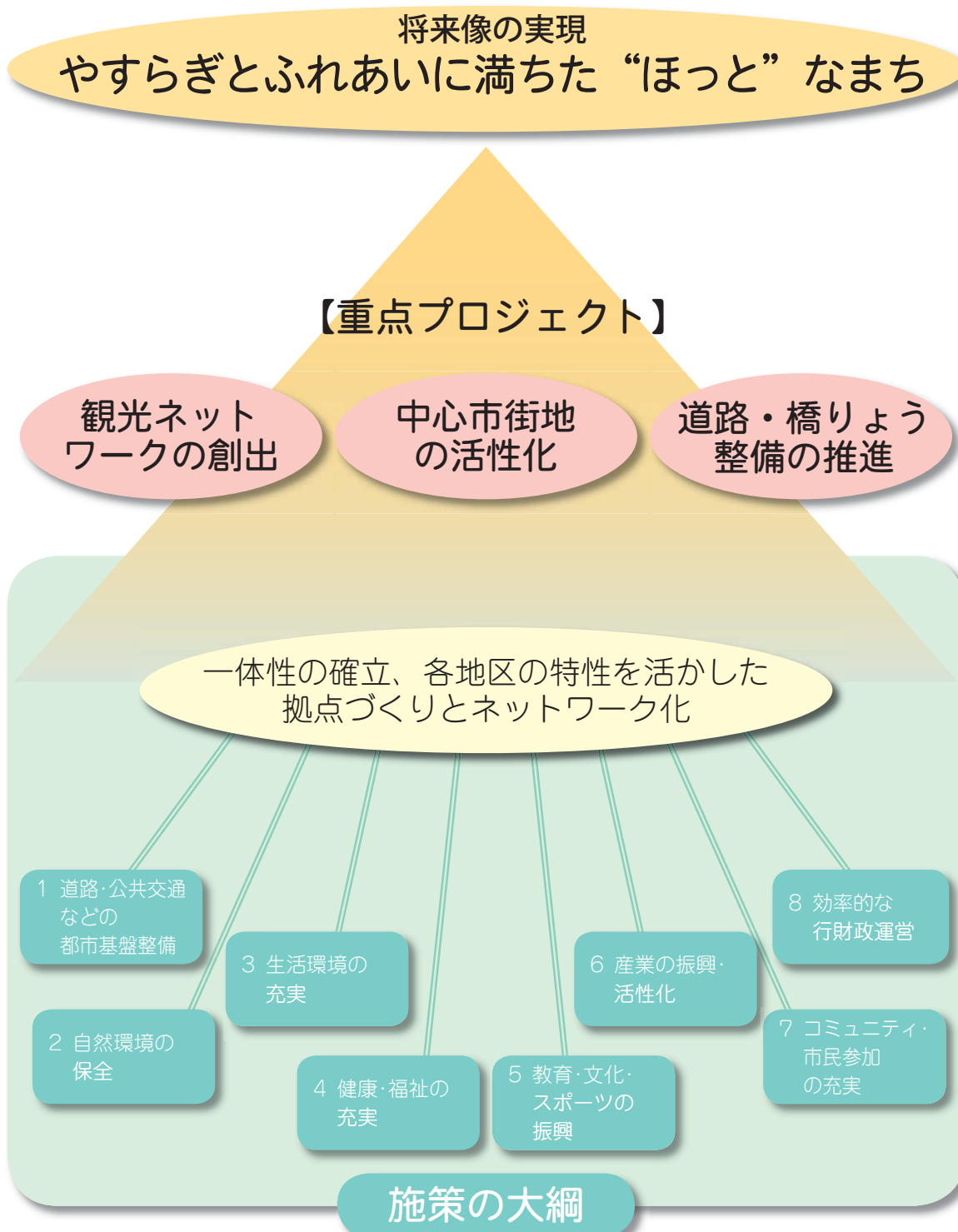
社会情勢の変化や少子高齢化の進展などにより多様化する市民ニーズに迅速で的確に対応するため、事務事業の効率化や組織の活性化を行うなど、行政改革の取り組みを進めます。

【施策】

- 広報広聴の充実
- 情報公開の推進・個人情報保護の推進
- 情報化の推進
- 健全な行財政運営
- 広域行政の推進

重点プロジェクト

市の一体性の確立や、各地区の特性を活かした拠点づくりとそのネットワーク化を図り、施策の大綱に基づく分野ごとの施策や事業の取り組みを先導するため、3つの重点プロジェクトを推進します。



観光ネットワークの創出

経済活力を先導する

温泉観光地として全国的な知名度を誇る伊香保温泉を本市の観光拠点と位置付け、景観に配慮した温泉街の整備や既存施設の利便性の向上により、一層の活性化を図ります。

また、伊香保温泉と市内各地区の観光資源とのネットワーク化や、観光と連携した産業の振興を図り、交流人口の拡大につなげていきます。

中心市街地の活性化

都市利便性の向上や生活サービスの拠点形成を先導する

中心市街地としての都市機能集積や区域、交通のあり方などの検討のもとに、公共公営サービスや買い物などの生活利便性と本市の魅力の向上のため、市民や市外から訪れる人々に多様なサービスとにぎわいを提供できる拠点づくりを進め、中心市街地の活性化を図ります。

道路・橋りょう整備の推進

一体性の確立と連携の拡大を先導する

本市の一体性の確立と生活利便性の向上、各地区間の交流の拡大を図るため、広域幹線道路の整備促進と主要幹線道路や新たな橋りょうなどの整備、公共交通網の充実化を図ります。

地区の特性を活かした将来像の実現

本市の将来像の実現に向けて、地区の資源を活かした特色あるまちづくりと、地区間の緊密な連携によって本市の一体的な発展を目指します。

やすらぎと
ふれあいに満ちた
“ほっと” なまち

地区の特性を活かした
将来像の実現



《計画の体系》

基本構想

【計画フレーム】

人口と世帯
土地利用
財政

【将来都市構造】

- ゾーン
- 拠点
- 軸

将来像

やすらぎとふれあいに満ちた
“ほっと” なまち

基本理念

- 豊かな自然と歴史や文化のかおるまち
- 安全で安心して快適に暮らせるまち
- いきいきとした地域が連携するまち
- 市民とともに作るふれあいのまち
- 魅力や活力のあるにぎわいのまち

地区の特性を活かした
将来像の実現

渋川地区

交通利便性と集積した都市機能の活用

伊香保地区

伊香保温泉の知名度と集客力の活用

小野上地区

交流拠点と地場産業の活用

子持地区

産業活力と自然や歴史資源の活用

赤城地区

農業活力と交通利便性の活用

北橘地区

良好な住環境と高付加価値農業の活用

重点プロジェクト

◎観光ネット
ワークの創出

◎中心市街地
の活性化

◎道路・橋りょう
整備の推進

施策の大綱

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 道路・公共交通などの都市基盤整備 | 5 教育・文化・スポーツの振興 |
| 2 自然環境の保全 | 6 産業の振興・活性化 |
| 3 生活環境の充実 | 7 コミュニティ・市民参加の充実 |
| 4 健康・福祉の充実 | 8 効率的な行財政運営 |

基本計画

施策の大綱に基づく48施策

地区の特性を活かしたまちづくり

渋川地区

伊香保地区

小野上地区

子持地区

赤城地区

北橘地区

実施計画

施策の大綱に基づく施策の体系

【分野】

【48施策】

基本構想

1 道路・公共交通などの都市基盤整備

- 連携を強化する道路・橋りょうの整備
- 生活に身近な道路の整備
- 公共交通体系の確立
- 良好な市街地の形成

2 自然環境の保全

- 環境対策の推進
- ごみの減量化・再利用
- 自然の保全と計画的な土地利用
- 河川の保全・活用
- 景観の形成・保全

3 生活環境の充実

- 安定した水の供給
- 汚水処理の充実
- 消防力の強化
- 防災機能の強化
- 交通安全対策の推進
- 定住環境の充実
- 市街地のバリアフリー化促進
- 防犯体制の整備・充実
- 消費者生活の充実
- 公園の整備

4 健康・福祉の充実

- 健康づくりの推進
- 医療体制の充実
- 地域福祉の充実
- 子育て環境の充実
- 高齢者福祉の充実
- 障害者（児）福祉の充実
- 介護保険の充実
- 国民健康保険の円滑な運営と国民年金制度の推進

5 教育・文化・スポーツの振興

- 幼児教育・学校教育の充実
- 幼児教育・学校教育施設の充実
- 青少年の健全育成
- 生涯学習の充実
- 地域文化の振興
- スポーツ・レクリエーションの振興

6 産業の振興・活性化

- 農林業の振興
- 工業の振興
- 商業の振興
- 観光資源の連携強化
- 新たな観光資源の開発
- 勤労者対策の充実

7 コミュニティ・市民参加の充実

- 市民と行政との協働体制の確立
- 交流連携の強化と国際交流の推進
- 男女共同参画の推進
- 人権意識の向上・平和な社会の推進

8 効率的な行財政運営

- 広報広聴の充実
- 情報公開の推進・個人情報保護の推進
- 情報化の推進
- 健全な行財政運営
- 広域行政の推進

地区の特性を活かしたまちづくり

渋川地区

伊香保地区

小野上地区

子持地区

赤城地区

北橘地区